



連れ去り防止教室(1・2年生)

7月8日(火)、1・2年生では、教育委員会・鈴鹿警察署生活安全課の方を招いて、連れ去り防止教室をしました。実際に、下校の場面を想定して、帰り道に、声をかけられた時に、どうするのか、不審者から逃げて、「子どもを守る家」に行き、不審者の様子を伝える体験をしました。事前にDVDでどのように対応するのかを学んでいたこともあり、不審者の誘導には乗らずに、逃げることでできていました。お家でも、どのようなことを学校で学んだのか、お子さんに説明させて、復習しておいてください。



【子どもを守る家聞き取り項目】

1. 何があったのか
「何があったの?」「何かされたの?」「何か言われたの?」
2. どんな人だったか
「どんな人だったの?」「男の人?女の人?」「服装は?」「眼鏡や帽子は?」
「身長は?」「何歳くらい?」「髪型は?」「車に乗っていた?」「どんな車?」
3. 自分たちはどうしたのか
「どんなふう感じた?」「相手に何か言った?」「走ってきたの?」
「ホイッスルはふいた?」「相手の逃げた方向は分かる?」

お家で、ロールプレイをして、上記の質問に答える練習をしてみてください。一度やっておくと、いざという時に、不審者の特徴やその時の状況を少しでも記憶することができるようになります。

着衣水泳(5・6年生)

7月15日(火)、5・6年生では、鈴鹿消防署の職員の方を招いて一般的な洋服など日常的に着ている衣服を着たまま、水の中に入って、命をどのように守るかを、中央消防署員の方に教えてもらいました。



学校での水泳の授業は、事故のないように、教員が2名、ボランティアの方が数名、子どもたちの安全を見守っています。夏休み中、子どもだけで、海や川や池で遊ばないようにしてください。

【夏休みの水難事故防止のために】

- ・子どもだけで川や池、海に遊びに行かない。(出かけるときは、必ず責任もてる大人の人といっしょに行く。)
- ・大雨が降ったり、台風が近づいたりしたときは、川や水路に近づかない。

【保護者の皆様へ】

- ・危険な場所で遊んだり泳いだりしている子どもを見かけたときは「危険だからやめなさい。」「ここで遊んではいけません。」等声かけを積極的に行ってください。
- ・日頃から、お子さんの行動を把握し、危険な場所へ立ち入ったり、危険な遊びをしたりしていないか気をつけてください。

校舎の改修工事について

令和8年度、天栄小学校開校に向けて、現在、郡山小学校の改修工事が行われています。1学期に校舎の半分の床を研磨して、今後、残りの半分をします。また校舎南側では、スクールバスの通り道の工事を行っています。



Chromebookの使い方について

夏休み中長期にわたって、家で Chromebook を使います。Chromebook は学習用に子どもたちに貸し出しているもので、個人が遊びに使うためのものではありません。ご家庭で以下のことを子どもたちと一緒に確認をすることで、トラブルの未然防止に努めていきたいと考えています。

- ・学習に関係のないサイトに行かない。
 - ・子どもたちに与えられているアカウントで、SNS 等の登録をしない。
- *子どもたちが、どのサイトを見ているかの履歴を教育委員会で確認することができます。子どもたちがどのようなサイトを見ているのか時々確認してあげてください。